

消化器内視鏡検査および治療時における鎮静・鎮痛剤の有用性に関する検討

1. 研究の対象

当院で消化器内視鏡検査および治療を受けられ、その際に鎮静剤ないしは鎮痛剤を使用された方

2. 研究目的・方法

消化器内視鏡検査および治療時に、鎮静剤や鎮痛剤を使うことがあります。今回の研究では鎮静剤や鎮痛剤の有効性を検証することを目的としています。当院で内視鏡検査あるいは治療を行い、鎮静剤ないしは鎮痛剤を使用した方の診療録記録を集めることで実際にどの程度効果があったか検証します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、カルテ番号、内視鏡所見、内視鏡時の記録

試料：使用しません

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 消化管内科 七條智聖（研究責任者）

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

以上